

大学で学ぶ生物学とは

～生物学分野の参照基準案について～

主催：日本学術会議

基礎生物学委員会・統合生物学委員会

生物学の参照基準検討分科会

大学教育の分野別質保証委員会企画連絡分科会

日時：平成25年5月23日（木）13:30～17:00

場所：日本学術会議講堂（地下鉄千代田線乃木坂駅5番出口すぐ）

入場無料
当日受付

現在、生物学は急速に発展し、ますます精緻で複雑なものになっています。これを、大学で体系的かつ効果的に教えるにはどうしたらよいでしょうか？このシンポジウムが大学教員のみならず、広く生物学教育のあり方に関心ある人たちの議論の一助となれば幸いです。

開催趣旨： 日本学術会議は、文部科学省高等教育局長からの「大学教育の分野別質保証の在り方に関する審議について」と題する依頼をうけ、課題別委員会「大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会」における審議にもとづく回答「大学教育の分野別質保証の在り方について」をまとめ、2010年8月に文部科学省に手交した。同回答において、分野別質保証のための方法として、分野別の教育課程編成上の参照基準を策定することを提案し、生物学分野においてもその趣旨にもとづく参照基準を、基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同「生物学分野の参照基準検討分科会」において1年余にわたって審議してきた。このたび、同分科会による報告「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 生物学分野」（案）がまとめられた。この報告は、生物学の教育課程を開設している大学をはじめ、大学における生物学教育に関心を持つ方々に広く利用していただくために公表を予定している。本公開講演会は、現案について日本学術会議内外から広く意見をいただくために開催するものである。

プログラム

- 13:30 開会にあたって 鷲谷いづみ（日本学術会議第二部会員、生物学分野の参照基準検討分科会委員長、東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
- 13:40 大学教育の分野別質保証について 北原和夫（日本学術会議特任連携会員、大学教育の分野別質保証委員会企画連絡分科会委員長）
- 14:10 生物学の参照基準検討分科会からの報告 鷲谷いづみ
- 14:40～15:00 休憩
- 15:00～17:00 パネルディスカッション・総合討論

司会： 福田裕穂（日本学術会議第二部会員、生物学分野の参照基準検討分科会副委員長、東京大学大学院理学系研究科教授）

パネラー：

- 上田恵介（日本学術会議特任連携会員、立教大学理学部教授）
- 深井文雄（東京理科大学薬学部教授）
- 塩満典子（JAXA参事）
- 加藤真（日本学術会議連携会員、京都大学大学院人間・環境学研究科教授）
- 桂勲（日本学術会議連携会員、情報・システム研究機構国立遺伝学研究所長）
- 室伏きみ子（日本学術会議第二部会員、お茶の水女子大学ヒューマンリソース研究教育寄附研究部門教授）
- 有賀早苗（日本学術会議連携会員、北海道大学大学院農学研究科教授）
- 小林傳司（日本学術会議連携会員、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授）
- 西田治文（日本学術会議連携会員、中央大学理工学部教授）
- 野口哲子（日本学術会議連携会員、奈良女子大学理学部教授）
- 松本忠夫（日本学術会議連携会員、放送大学教養学部教授）